

サロン不参加者への一般的な対処法

1	夫婦でなら参加するという場合がある 妻が誘い出すといい
2	男性なら、同性が居るなら参加するという場合がある 女性だけになったので、ますます男性が参加しにくくなっている
3	既にその人なりのサロンに参加しているかもしれない（井戸端会議等） 無理やり、こちらのサロンに誘う必要もない
4	自宅から遠すぎるという場合もある（その人の近くでも開いてあげる） 町内圏域ではそうになってしまう
5	誘われても行かないけれど、わが家へ押しかけてくれば受け入れるという場合もある ならば「押しかけサロン」を開けばいい
6	その人は特別、サロンを必要としていないという場合もある だれもがサロンに参加しなければならないわけではない
7	別の仲良しグループ（派閥）でできている場合、参加しにくい それぞれの仲良しグループで開けばいいことだ